

3年間の実績総集編

「あいさつ」



横浜市議員 仁田まさとし

この間、国政においては明治維新を思わせる大きな変革の胎動があり、今まさに激動のまっただ中。そしてまもなく二十一世紀を迎えようとしております。二十世紀は残念ながら「殺戮の時代」であったとも言われております。来る二十一世紀は、何としても「生命の世紀」「平和の世紀」であるべきと強く念じております。

その為には、強き信念、哲学が求められます。私が出馬以来掲げている「人間主義に挑戦」こそ、時代に応えるものと確信しております。まだまだ微力ではありますが、一人の人を大切に、三百三十六万横浜市民のため、全力で頑張っております。

ますますのご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「あいさつ」



前衆議院議員 上田あきひろ

時下、ますますご清栄の事とお喜び申し上げます。申し上げます。

仁田まさとし議員は、21世紀の「地方分権の時代」を迎えるに当たり、横浜の発展に欠かせない市政のキーマンとして、バイタリティーあふれる活動を展開しております。

地域に根差した活動で現場の声を大切にしつつ、将来のグランドデザインを描く傑出した政策立案能力で、市政において数々の実績を積み上げてこられました。その実力にさらなる磨きをかけて、ますます活躍されますことを、心より祈念申し上げます。

私も、道を同じくするものとして、日本の政治の改革を目指して、全力で頑張っております。



完成予想バス

市立大学付属浦舟病院の再整備を推進
市民医療に徹した地域の機関病院と位置付け、七つの疾患別センターを中心に総合医療を実施する病院として再整備します。

仁田まさとし市議は、平成十年度予算特別委員会でも、ふさわしい病院名や分かりやすい診療科目とすることを提案。十一年度開院に向け、推進しています。



地下鉄東橋駅に設置されたエレベーター

地下鉄の駅にエレベーター設置
仁田まさとし市議は、平成七年九月二十六日の市会本会議で、エレベーター未設置の地下鉄駅について整備促進を主張しました。

平成九年地下鉄東橋駅にエレベーターが設置されました。地下鉄弘明寺駅のエレベーターは平成十二年度完成予定で、工事設計に着手。車椅子対応型トイレや女子トイレ内に男の子用小便器及び乳幼児の椅子を設置します。地下鉄吉野町駅のエレベーターについては引き続き設計を行っています。

小児医療費助成事業を大幅拡大
平成七年より0歳児の医療費を無料にしました。八年にはその対象を二歳児まで拡大しました。九年には所得制限を大幅に緩和し、一・二歳児の八割が対象となりました。さらに、十一年一月一日からは、対象年齢が三歳児まで拡大されます。今後は年令の拡大と所得制限の撤廃に努力致します。

「地震対策についての緊急提言」こうなりました!

- 提言 1 地域防災本部としての南区役所の機能・機材・設備の整備強化。
- 提言 2 小・中学校校舎や公共施設の耐震強度の調査と、補強対策。
- 提言 3 地域防災拠点への防災行政無線、消防無線などの複数受伝達システムの整備確立。併せて、地域医療救護拠点の選定と早期整備。
- 提言から実現へ!!
- 1 夜間、休日でも、災害が起きたとき、本部機能をすばやく立ち上げるため、区役所の管理職が毎日宿直を行っている他、震度5以上の地震においては、職員全員を配備要員とするなど、人的機能が充実されました。
- 地震や気象、被害状況など災害に必要な情報を即時、収集・分析・伝達する防災情報システムが区役所へオンラインされ、直接、区で情報を入手出来るようになりました。
- 区の消防署に地震計が設置されました。
- 2 小中学校が地域防災拠点として、指定されました。すべての学校体育館を対象に新耐震基準による耐震診断が実施され、南区では平成7年度には永田台小学校、南小学校、永田小学校の補強工事、平成8年度には別所小学校、六つ川西小学校、藤田小学校、六つ川小学校、平成9年度は南中、南ヶ丘中、井土ヶ谷小の工事が完了。又、平成8年・9年度で窓ガラス飛散防止フィルム貼付工事が完了しました。
- 防災拠点に、順次、防災資機材が配備されます。
- 3 地域防災拠点と区役所に携帯電話が配備されました。
- 市・区役所と地域防災拠点をはじめとする防災関係機関等と結ぶ災害情報伝達手段を確保するための調査が開始されました。
- 南区の全中学校が、地域医療救護拠点に指定されました。

(平成7年1月「仁田まさとし励ます会討議資料」より)

公明が実現しました

「環境定期券」制度と「ファミリー環境一日乗車券」今夏八月八日より実施

地球温暖化の防止や、大気汚染の改善を図るため、マイカーのかわりに市営バスを利用していただけるよう、「環境定期券」制度と「ファミリー環境一日乗車券」をスタート。仁田まさとし市議は、平成九年度水道交通委員会委員として、推進に努めました。

	ファミリー環境1日乗車券	環境定期券											
内容	カード1枚で家族5人までが、1日乗り放題の乗車券 (8月5日発売)	「通勤定期券」・「全線定期券」をお持ちの方と同伴の家族が、何人でも割引運賃で乗車できます。											
利用できる家族	同居の家族5人まで 父母、祖父母、配偶者、兄弟姉妹、子、孫 (保護者1人につき6歳未満の小児は2人まで無料)	同居の家族、人数制限はありません											
利用できる日	土曜日、日曜日、祝日、8/12~8/16、12/25~1/7												
利用できるバス	市営バスの全路線 (深夜バス・市内遊覧バスはご利用できません)												
発売金額	ファミリー環境1日乗車券 = 1,000円 例えば家族5人 [大人3人・子ども2人]だと... 大人 210円 子供 110円 片道 往復 850円 × 2 = 1,700円 700円の得!!	1乗車につき 大人100円 子供 50円 障害者割引 大人 50円 子供 50円											
割引運賃		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>定期券表示区間内</th> <th>定期券表示区間外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通勤定期券をお持ちの方</td> <td>—</td> <td>100円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">同伴する家族</td> <td>大人</td> <td>100円</td> </tr> <tr> <td>子供</td> <td>50円</td> </tr> </tbody> </table> <p>現金のみつり銭のないようにお願いします)</p>		定期券表示区間内	定期券表示区間外	通勤定期券をお持ちの方	—	100円	同伴する家族	大人	100円	子供	50円
	定期券表示区間内	定期券表示区間外											
通勤定期券をお持ちの方	—	100円											
同伴する家族	大人	100円											
	子供	50円											
発売場所	定期券販売所 バス営業所 地下鉄主要駅売店 依託所												

お問合せ先：市営交通案内所 TEL.045-671-3192 横浜市交通局



皆様のおかげで参院選勝利!!

「公明」過去最高の
全国七百七十五万票、
神奈川県でも四十七万七千票

過日行われた参議院選挙、皆様のおかげで比例区「公明」は全国七百七十五万票、そして神奈川県で四十七万七千票と、過去最高の得票数をいただきました。

これにより、「公明」は、比例区七名、選挙区四名(推薦含む)の当選を果たしました。また、神奈川県選挙区においては、公明推薦候補の「あさお慶一郎」もトップ当選致しました。

ご支援いただきました皆様方に心より御礼申し上げます。

過去最高の結果に決して傲ることなく、むしろ真摯な反省から今後のあり方に多くの課題を見出しながらさらなる前進をする「公明」であるべきと考えます。

今後とも宜しく申し上げます。

メディアが伝える 仁田まさとし市議の活躍

仁田まさとし市議の 予算・決算特別委員会報告

[平和学]

仁田まさとし市議は、平成十年度予算特別委員会にて横浜市立大学の国際化について質問。特に二十一世紀を展望した時、これから求められる学問として「平和学」があること、そして他大学等の現状把握や市の取り組みについて言及。学問としての探求とともに、国際社会の平和に寄与する取り組みを要望しました。

[高齢者・障害者の権利擁護]

かねてより公明は、高齢者・障害者の財産などを守るため権利擁護機関の創設を訴えています。その一環として仁田まさとし市議は、保証人がいないため住み替えができない事例を、市民相談の中で数多く聞いており、平成七年九月の本会議一般質問で「公的な保証制度など、なんらかの対策を考えるべき」と市長に質し、「高齢者等の権利擁護に関する調査の中で検討課題の一つとしていく」との答弁を得ました。さらに平成八年度決算特別委員会で、その後の検討状況について質問、実現に向け迫りました。福祉局長からは、検討委員会で様々な議論があることの報告と、「家主が、高齢者世帯を入居させることに対する警戒心や不安を取り除くことが先決なので、その為の有効な手法についてさらに検討していきます。」との答弁がありました。また、権利擁護機関の一刻も早い開設と、行政改革の中で既存の団体の活用を主張しました。

[フロン・温暖化・ダイオキシン]

環境問題についても仁田まさとし市議は、真剣に取り組んでいます。オゾン層破壊で問題となったフロン対策について、平成七年度決算特別委員会で、横浜市と横浜国立大学が共同で研究を行ったフロン処理技術について質問。今後の技術開発の方向性やフロン回収の広域的な取り組みを訴えました。また、地球温暖化の原因となる二酸化炭素など温室効果ガスの発生量抑制策について、対応の遅れを指摘、今後の一層の取り組みを迫りました。さらに、有毒なダイオキシンについては、測定体制の早期整備を求めました。それにより、横浜市環境科学研究所に専用の測定室が設置され、新たに測定機器が導入、測定体制も整備されました。また、発生量の八割といわれる焼却工場の対策について、総合的な取り組みを要望しました。

[貸し渋り対策]

平成十年度補正予算特別委員会で、中小企業金融対策として不況業種対策特例融資が議論され、施行されました。仁田まさとし市議は、市内中小企業の立場に立った融資を推進していくため、金融機関に今までにもまして強く協力を要請すべきと要望しました。

東京新聞(H8・3・1)
94年度いじめ2022件
市内の小中学校で教育長

神奈川新聞(H7・9・27)
協議会'96年度には発足
横浜市は財団人事など難航

神奈川新聞(H10・6・16)
不振の名所再整備へ
旧邸復元や展示拡大
横浜市

神奈川新聞(H7・9・27)

神奈川新聞(H7・10・13)

朝日新聞(H9・3・6)
改修機に保存環境見直し
ひび割れ・変色もうごめん
「横浜人形の家」で市側答弁
学術機能も充実へ

読売新聞(H7・10・13)
役員選定など難航
横浜市は平調りに終始
今年2月にも着工する予定か

読売新聞(H7・10・13)
生体肝移植へ準備
安全性、経費負担に配慮
横浜市大病院

神奈川新聞(H9・3・5)
米TVP構想で横浜市
京浜臨海部に誘致へ

読売新聞(H8・3・1)
山内ふ頭防災緑地
避難や荷揚げに活用へ
横浜市

神奈川新聞(H8・3・1)
山内ふ頭前面を埋め立て
横浜市が再整備へ



お台場公園の音を聞く



子七十七連の朝の集団登校



三春台太田小学校通学路にガードレール設置



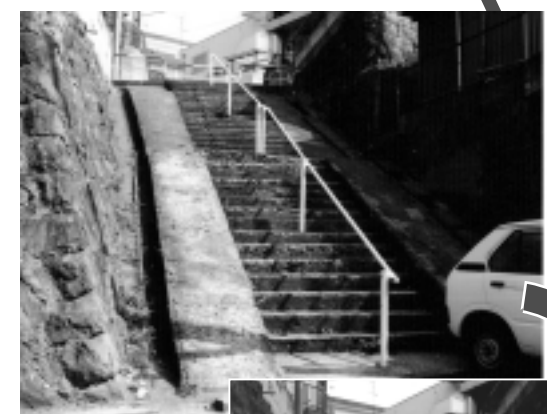
永田北2丁目付近
U字溝からU字溝にすきまつた



西田小学校への階段とガケの補修・整備



浦舟町5丁目付近に歩道を整備



六ツ川三丁目公園の整備



永田北の上星ヶ谷バス停付近に
カーブミラー設置



別所3丁目の階段を整備

住みよい 街づくり 実績 **ちょっと** 紹介
地域住民の皆さんと関係して...